



## 中部横断自動車道八ヶ岳南麓 新ルート沿線住民の会ニュース

№ 8 2013年10月25日発行

### 第7回関東地方小委員会での「B案決定」を止めましょう

6月27日の第3回ワーキンググループ（WG）の「ルート帯はB案が適当」の取りまとめを受けて、近々関東地方小委員会が開催されようとしています。国交省はこの関東地方小委員会でWGの結論を「対応策」としてとりまとめ、中部横断自動車道の「対応方針の決定」新ルートB案を正式に決定する計画です。

しかし、この間明らかにしてきたように、WGの「B案が適当」の取りまとめはさまざまな問題を抱えており、私たちはその無効を強く訴えてきました。国交省がWGに提出した資料には、1～2月の地元説明会に寄せられた住民の意見の中に掲載されていないものがあること、意見が意図的に建設推進の意見が多くなるように細分化・集計されていること、長野県の住民の意見を山梨県の住民の意見の中に潜り込ませて推進の意見を多く見せようとしていることなど、いくつも問題がありました。そうした歪曲され都合よく作り上げられた資料に基づいて出されたWGのルート案の取りまとめは、そもそも判断の根拠が間違いであり、無効であることは明白です。

それにもかかわらず現在国交省、県、北杜市は、WGで出された取りまとめの付帯条件「継続して地元住民の意見を聞く仕組みを構築すること」を満たすことを目的に「北杜市中部横断自動車道活用検討委員会」を開催して実績作りに躍起となっています。付帯条件をクリアしていることを印象付け、関東地方小委員会での「B案」決定を後押ししているのです。

私たちは今こそ「八ヶ岳南麓に高速道路は要らない！ 国道141号の改修を！」と、声を大にして訴えるときです。地元住民や新ルートに反対する多くの人の声を関東地方小委員会の委員へ届け、新ルートB案の決定に「待った！」をかけましょう。

中部横断自動車道八ヶ岳南麓新ルート沿線住民の会 長田 佳久

<https://sites.google.com/site/odandonewroot/oshirase>

<連絡先> 柴田 武 090-5807-1418 shibata@a2.mbn.or.jp 山梨県北杜市大泉町西井出 9130-3

# 中部横断自動車道とフクロウ保護

中部横断自動車道の建設に関して、地域住民の人々には様々な考えがあります。高速道路が地域振興・観光振興に役立つと思って賛成している人、所有する田畑や山林が買収されることを願い賛成する人、高速道路が八ヶ岳山麓の美しい景観を破壊するとして反対する人、高速道路が自分の住居や別荘近くを通ることに反対している人、等々。

私は2010年の反対運動当初より自然保護の観点から高速道路建設に反対をしてきました。高速道路建設は里山や山里、雑木林や森林、山や渓谷を通過することにより、緑の回廊を完全に分断してしまい、野生生物の生息環境に致命的な打撃を与えてしまうことになるのです。例えば、八ヶ岳山麓に多く生息しているフクロウは、広大な豊かな自然環境を縄張りにして自然界の食物連鎖の頂点に位置しておりますが、自然環境の変化には非常に敏感であり、高速道路の工事開始当初から、騒音や振動、森林の伐採などにより生息数の減少が予想されます。

また、高速道路によるフクロウの交通事故死が多発することは間違いありません。今現在でも、八ヶ岳山麓だけで一年間に10羽以上の交通事故死が発生していると思われます。八ヶ岳山麓は、日本中で最もフクロウの生息密度が高い貴重な地域なのです。かつてフクロウは全国の里山や社寺林などに生息しておりましたが、今は生息環境の悪化により都市部周辺からほとんど姿を消しつつあり、自然豊かな山間地に残るのみとなっております。

八ヶ岳山麓でも別荘地開発や道路建設などにより、多くの森林が失われていることによってフクロウの生息環境が狭まり個体数の減少が危ぶまれているのが現状です。八ヶ岳山麓が、フクロウがいつまでも多く生息する地域であって欲しいのです。フクロウの生息地域は自然豊かな場所であることの証です。八ヶ岳のフクロウの代弁者として、高速道路建設には断固反対いたします。

中部横断自動車道八ヶ岳南麓の会 副代表  
八ヶ岳自然ガイド協会 代表 BIRD HOUSE 齋藤 一紀

## 最新情報 関東地方小委員会の石田委員長が面談の約束を

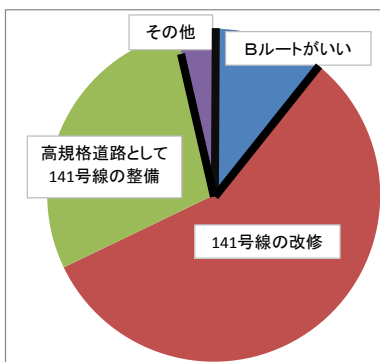
10/24 運営委員3名で筑波大学を訪問、石田委員長に面会しました。突然の訪問で驚かれたと思いますが、真摯に対応していただきました。「従前ルートの際、代表と面談しているのに、今回会わないのは不公平だ」と思っており、「機会を設けます」と約束いただきました。長田代表が早速、関東地整、甲府河川と面談の日程調整に入っています。  
(突撃隊員より)



## カンパのお願い

沿線住民の会発足から10カ月が過ぎようとしていますが、ニュースやチラシの発行など、運営資金が不足しております。皆様のあたたかいご支援・ご協力をお願い致します。同封の振込用紙にてお振込みください。(郵便局の振込用紙もご利用いただけます)

振込先：郵便振替口座名 「八ヶ岳新ルート住民の会」 口座番号 00220-7-50803



Q: 中部横断道(長坂—八千穂間)についてどのようにお考えですか

- A ①高速道路のブルールートが良い  
 ②一般道として141号線を改修するのが良い  
 ③高速道路の代わりに地域高規格道路として141号線をバイパスやトンネル整備をするのが良い  
 ④その他

本日の講演で印象に残った事、勉強になったことは?

- ◆多額の借金をかかえる日本にとってこれからの道路建設はどうなるのかと言う思いで「費用対効果」「費用便益比」を正確に出していくことはとても重要だと思いました。
- ◆あきらめるのはまだ早い。闘いはこれから、長い闘いを覚悟しないとイケない闘いの中で道は開けるのだ。
- ◆軍資金が必要、マスコミをうまく使って運動を進める。建設決定はまだ先の事、小さな希望の光は大きくできる。

住民の会への要望、ご意見など

- ◆新住民だけでなく、もともと住んでいる人たちにこの道路の問題点を知ってほしい。
- ◆先達の方々の貴重な闘いを教訓として私たちが頑張っていかなければと思います。
- ◆南佐久郡に住む人々の立場になって考えてほしい。
- ◆できる範囲から活動を、会話をしていきたいと思っています。MLからの情報発信の回数をもっと増やしてほしい。
- ◆先立つものはお金。集金方法は? 会員制?(輪を広げなければ限界がある。対策を)

## 津金三代校舎から海岸寺までのウォーキングに参加して

山を見て暮らしたいという想いだけでこの地に移り住んで20年になりますが、津金のあたりを歩いたことはありませんでした。資料館を見学し出発する際には心配された雨もあがり、日頃あまりお話すことの無い皆さんとおしゃべりをしながらのウォーキングは楽しいものでした。美しい田んぼの風景とりんご畑、またホップの栽培も見られ地元の方々の工夫とご苦労が偲べれます。途中、諏訪神社の小さな社がある広く見渡せる所で、高速道路がここを通り海岸寺の方へ行くと説明があり、このような人々がよりどころとされている場所に高速道路は本当に似合わないと思いました。

また、津金へ行くには深い峡谷もあり丘陵地で、道路建設にはかなり大変な工事(費用がかかる)ではないかと感じました。前後にのぼり旗をたて20名ほどで歩く集団を見て、地元の方は何事かと思われたかとおもいます。途中、遠くでしゃがんで見ていたおじいさんは

こちらの挨拶に手を振って下さいました。また地元の方が道端で待っておられお話をさせて頂きました。資料館の館長さんからは、三代校舎も地元住民の方々のご努力で保存されたとお話も伺いました。この津金も何代にもわたって人々が営々と守ってこられたからこそこの風景があるのだと思います。新ルートについて地元の方々と率直な対話ができないものか、改めて考えさせられました。

これまで懸命に働いてきて確かに生活は便利になりましたが一方で無くしたものも多かったのではないかと。無くしてからでは取り返しがつかないのです。わたしはそのことを実感しています。本当の幸せとは何でしょうか、考え続けています。津金の山里の風景はやさしく、なつかしいものでした。不意に、昔、母に手を引かれて2里の道を歩いて母の里へ行った遠い日のことを思い出しました。大変だったけれど幸せな思い出として心に残っています。

モヤが晴れた海岸寺から見た雲海に息をのみました。まさに海岸寺の名前の由来を思わせる美しいものでした。雨模様のなか歩いてきてこれからもがんばれるかなとエールをもらえたような瞬間でした。

2013.10.22 梅田 利枝

## 中部横断自動車道八ヶ岳南麓新ルートを歩く(2)

### 清里・東念場から大門ダムまで

新ルートB案によると東念場(清里)地域では大門川を2度に渡って橋梁による通過となります。その橋梁の地点はどこなのか、そして、インターはどこになるのか等を地域の方の説明を受けながら約8kmの道を大門ダムまで歩いてみましょう。きっと新しい発見があることでしょう。紅葉も楽しめます。

**11月9日(土) 9時50分(清里小学校駐車場集合)**

#### スケジュール

10:00 清里小学校スタート

12:00 大門ダム(清里湖) 堰堤上で昼食(各自お弁当を持参のこと)

13:30 解散(清里小学校駐車場への送迎車は用意してあります)

参加希望者は事前にお申し込みください。

申込み&お問い合わせは

☎ 0551-45-7832 (東けんじ) メール [azuken@bj8.so-net.ne.jp](mailto:azuken@bj8.so-net.ne.jp)

\* 持ち物: 雨具・お弁当・飲み物・敷物

\* 雨天(小雨)の場合は次週 11月16日(土)に延期します。

#### 今後の予定

12月7日 長坂・大泉・高根編(長坂インターから堤山まで)

